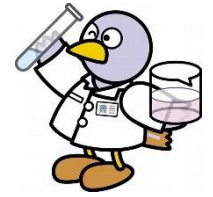




出前実験教室を開催しました！



8月2～3日に日本から、「原体験教育研究会」という団体から5人の理科の先生方を招待し、配属先3クラスとアーヌワット附属小4～6年生に出前実験教室を開催しました。附属小の校長先生や配属先の教頭先生も参観に来て下さり、とても好評でした。出前実験教室では、水ロケットや糸電話、錯視、振り子などの実験を行いました。配属先の学生・附属小の生徒は、どの実験も初めて体験する、目にするものだったので、楽しそうで、積極的に授業に参加している姿が印象的でした。同僚理科教員は「日本から来て実験をして、理科について、いろいろなことを助けてくれてありがとうございます」と言っていました。拙いながら通訳をさせて頂いたのもいい経験になり、勉強になりました。そこで、実験教室を実施しなかったクラスの担任の先生から「うちのクラスにも実験をして欲しい」や6年生の担任の先生から「電気の単元で実験を教えて」との要望を受け、今後の活動に繋がる出前実験教室だったと思います。

また、私の顔を見ると、附属小の生徒から「次は何の実験をするの?」と聞かれます。私の活動によって変化したこととは言い難いですが、理科に興味を持つ先生、生徒が少しずつ増えているように感じ、嬉しく思います。



第10回 伝え隊、学び隊、語り隊 ～共に“今を生き、未来を創る仲間”として～

8月26日(土)に行われたJICA埼玉デスク主催のイベントにパネラーとして、カンボジアから出演させて頂きました。今回は『SDGs・平和の視点で未来を考えよう』というトピックで小学生から大人まで、幅広い世代の方と意見交換できる場になり、とても勉強になりました。

次回は12月23日(土)『命の大切さについて』をトピックに開催されます。パネラーの方も募集しているので、ご興味のある方、ぜひ参加してみてください。

